

老いても若きも大歓迎、Face to Faceを大切に！

おしゃべりサロン「相互塾」

後援：調布市社会福祉協議会

寺子屋風井戸端会議

(第102回)



日時：平成20年7月26日(土) 午後2時～4時30分

場所：調布市総合福祉センター2階 202会議室(グリーンホール南隣)

定員：当日先着50名

お話：『京王線ことはじめ』

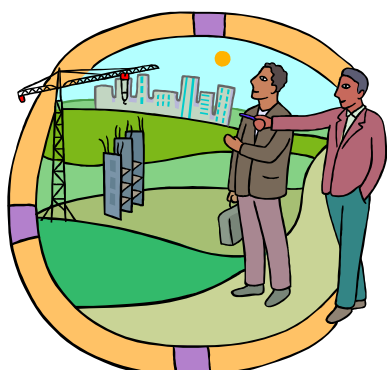
小野崎満さん 調布市郷土博物館副館長 学芸員

京王線の開通は大正2年(1913年)、そして平成24年(2012年)には調布市内の地下化工事が完了予定で、開通から100年目にして、私たちが慣れ親しんできた電車の見える風景が一変します。

今回は、京王線の前身である京王電気軌道時代の様子や調布にどのような変化をもたらしたのかなどを紹介したいと思います。また調布市内には昭和初期まで使われていた旧路線跡や今もホームの屋根を支える柱に京王電気軌道時代の線路が転用されているなど、ところどころにその名残を見ることができます。しかし地下化工事が進む中で、こうした名残が姿を消しつつありますので、これらのいくつかを取り上げてご紹介します。

音楽を楽しみましょう：江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、皆さんの気持が和むように、歌も唄ってみませんか。

最後に、小野崎さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：忌憚のないご意見などで、何かが生れると良いのですが、……。



会場に「相互塾」関連の運営費(資料、チラシ、ポスター、会場など)のために『カンパ』の箱を置いています。ご協力をお願いします。

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 483-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)